

会 議 録

会議名		令和８年度 第１回 小金井市学童保育所運営協議会
事務局 (担当課)		児童青少年課
開催日時		令和８年４月２１日（火） １９時００分～２０時３０分
開催場所		第二庁舎８階８０１会議室及び一部オンライン会議
出席者	委員	久保田委員長、大庭副委員長、根本委員、川副委員、奥村委員、美川委員、末崎委員、可知委員、大島委員、加藤委員
	事務局	野村学童保育係長、中山主査、鈴木主査、楠本主任、大島主任
欠席者		藤崎委員
会議次第		１ 開会 ２ 新委員への委嘱状の伝達 ３ 副委員長の互選 ４ 議題 (１) 令和８年度予算要望に対する回答について（昨年度寄せられた予算要望への回答） (２) 令和８年度学童保育所入所児童数及び職員体制について (３) 各施設の状況について（指導員より口頭報告） (４) 動画配信の取決め・お弁当・ウォールポケットの取決めについて（例年の確認） (５) 民設民営学童保育所募集要項の概要について（今後のスケジュールの説明） (６) その他（予算要望の優先順位、運協の今後の日程について） ５ 閉会
配布資料		【資料８－０１】 令和８年度予算要望に関する回答について 【資料８－０１－１】 学童保育所設備要望等について 【資料８－０２】 令和８年度学童保育所入所児童数及び職員体制 【資料８－０３】 動画撮影等に関する取決めについて 【資料８－０４】 長期休暇中の宅配弁当の取扱いに関する取決めについて 【資料８－０５】 学童保育所のウォールポケットに関する取り決め 【資料８－０６】 小金井市民設民営学童保育所募集要項の概要（案） 【資料８－０７】 運営協議会今後の日程 【資料８－０８】 各所の運営状況について 【参考配布】 小金井市学童保育所運営協議会設置要領
議事		１ 開会 委員長から開会の挨拶、議題の紹介 ２ 新委員への委嘱状の伝達および交付式は省略する。 新任委員紹介、あいさつ ３ 副委員長の互選

4 議題

(1) 令和8年度予算要望に対する回答について

(市)

要望への対応事項を情報共有し、未対応事項は引き続き検討する。学童保育の維持管理や修繕にかかるものは引き続き予算化していくよう努める。

なお、個別要望については、父母会から多岐にわたり多くいただいたので別紙のとおり記載している。

資料は令和7年度から変更があった部分について、下線を引いている。

(学)

対応の順番について基準はあるか。どのようなものに予算がつきやすいのか。

(市)

緊急的に対応が必要なものは優先する。予算が限られているためその時点での判断になる。

(学)

令和8年度の予算について説明してほしい。

(市)

備品と修繕で予算計上の仕方は違う。直営所については、1所10万円程度修繕の予算があるが、年度途中の緊急修繕に対応するため年度内で調整して対応している。委託所は修繕の予算を委託料に上乗せしている。

(学)

リストが膨大化していくことを防ぐために、予算要望に優先順位をつけるようなやり取りをすることでより有意義なリストになるのではないかと。また予算が何にいくら使われているかをもう少し明確にしてほしい。事故の懸念がある事項、運営に支障をきたす事項については市で対応してほしい。利便性や機能性に関する事項、指導員や父母会からの要望についてを運営協議会で話し合いたい。

(市)

進められる部分について進めていく。

(学)

防犯カメラの設置について、現在設置されているところは過去に要望があったということか。

(市)
過去に要望があった。児童館との併設館については調整が必要。

(2) 令和8年度学童保育所入所児童数及び職員体制について

(市)
直営、委託それぞれの児童数、加配対象児童数、正規職員等ご確認いただきたい。補足として会計年度任用職員については、実配置人数と必要人数を記載している。欠員については、職員課と協力し、引き続き広く募集(市報・広報・ハローワークなど)して職員の確保に努めている。

(学)
児童数は増えているが、職員が減っているのは採用がうまくいっていないということだと思う。委託所は募集が比較的うまくいっており、給料等もあまり変わらないため、募集の仕方が良くないと思っている。職員が大変な状況のため、募集方法を検討してほしい。

(市)
職員課とも協力して検討を進めていく。

(学)
採用ができていない分残った予算はどう使うのか。採用活動に使用できたりするのか。

(市)
欠員が発生している分、時間外勤務が発生しているため、そこに使用することもある。

(学)
資料の常勤職員と指導員の違いは。まえはら学童の職員は現在足りているのか。

(市)
常勤職員は週30時間以上勤務の方、指導員は週30時間未満勤務の方を記載している。人数は足りているが、シフト上厳しいこともあるため、採用活動について法人とも調整し改善したいと考えている。

(学)
会計年度任用職員(時間額制)の勤務状況はどうか。

(市)
週5日勤務で1人と計算して資料を作成している。

	(学) 市内での異動等で対応はできないのか。 (市) 事務職の方は資格を持っていないため難しい。 (学) まえはら学童が補助員10名体制になったことによるトラブルなどはないか。 (市) 特にない。 (学) 採用活動に関する予算に変更はないか。 (市) ハローワークなどで募集しているため、採用活動に関する予算というのがあまりないのでは。予算ではなく、募集の頻度やさまざまなサイトに掲載する等で対応している。 (学) 兼任職員というのはどういうものか。資料上どのようにカウントしているのか。 (市) 同じ法人で運営している学童で指導員が兼任して兼務していることがある。資料は学童を固定して勤務している方の人数を記載している。 (学) 資料上斜線が入ってない職員数は不足しておらず足りているということか。 (市) お見込みのとおり。 (3) 各施設の状況について (市) 各施設の状況について、詳しくは各所の保護者会で説明がある。 全体として1年生がだんだん学童での生活に慣れてきて、上級生が1年生のフォローをしてくれたという話がある。 各所大規模化等でバタバタしているが、順調にスタートを切ったと
--	---

	聞いている。 現在借りている小学校の教室の状況等を資料に記載している。 民設民営学童3所についても、外遊び等含めて特に大きな問題なく運営しているとのことだった。 (学) ASHITA∞キッズこがねいのトイレの懸念というのはどのようなことか。 (市) 外遊びの際もトイレが近くにある必要があり、現在は小金井公園を利用しているという意味である。 (4) 動画配信・お弁当・ウォールポケットの取決めについて (市) 基本的には昨年度と同様に進めたい。 (学) 利用者にはどのように周知するのか。 (市) 委員の皆様から父母会に周知をお願いしたい。 (5) 民設民営学童保育所募集要項の概要について (市) 職員配置の要件が少し厳しくなっている。 例年より早期に募集を開始し、年内の開所を見込むスケジュールが可能かを検討中。 (学) 申し込みの可能性はどうか。 (市) 申し込みはわからないが、問合せはいただいている。物件と運営をセットで提案してもらおうが、なかなか物件が見つからないという話は聞いたことがある。 (学) 小金井市の今後の学童数はどうなるのか。 (市) 児童数はまだ数年は増加する予測がある。
--	--

(6) その他

(市)

継続議題として大規模化対応として民設民営学童の募集、サマー学童を検討している。また利用者アンケートの結果も共有したいと考えている。

(学)

サマー学童について説明をしてほしい。

(市)

現在通年利用のみとなっている。夏休みのみの利用は一定の需要があると考えており、他市でも実施している。大規模化対応のため、夏休みのみの利用をすることによって、通年利用者が減るのではと考えている。

アンケートをとってニーズは確認しているため、1所での試行をして全体へ展開するなど実施を検討していきたい。

(学)

通年利用は必要ないが、夏休みのみ利用したいという人が出てくると利用者が増加してしまうことが懸念される。またそうなると夏休みのみ職員を増員することも必要になるのでは。

(市)

夏休みのみの職員の増員は難しい状況。

あくまで大規模化対応のための制度のため、利用者の増加にならないような制度を検討したい。

(学)

ケガなどの情報開示の状況はいかがか。

(市)

現在検討をしている。

(学)

掃除や片付けを資格がない方にやってもらうなど、勤務内容を整理することで、少しでも職員の補充ができる方法がないか考えてほしい。

(市)

検討したい。

次回日程 令和8年5月26日(火) 19時から第二庁舎801会議室で開催予定。開催方法に関しては副委員長と調整しつつ、開催し

	ていくこととする。 5 閉会 令和8年度第1回小金井市学童保育運営協議会を閉会する。
--	--